

薬害エイズ 連絡会通信

2004年3月11日発行
薬害エイズ 刑事裁判による
責任追求を求める連絡会
エイズと人権を考える会
HIV薬害訴訟を支える会・大分
事務局：大分市都町 2-7-4 田並ビル
097-537-3344

2004年も 大分からの風！

薬害エイズトピックス

2004年2月23日

東京高裁は安部英被告の精神鑑定
を行った結果として、「心神喪失」
と判断し安部英控訴審は

公判停止 になりました

3月28日(日)

14:00~16:30

薬害エイズを考える集い
～ 和解から8年、
安部英控訴審を振り返る～

詳しくは最終ページをご覧ください

薬害肝炎トピックス

2004年2月20日

C型肝炎問題で、内閣府情報公開審
査会は坂口力厚生労働相に対し、フ
ィブリノゲンの納入先医療機関名
が記された行政文書を原則

開示 するよう答申しました

3月17日(水)

福岡地裁にて

薬害肝炎訴訟第5回期日

大分から傍聴・集会参加者募集中!

参加可能な方は

事務局(097-537-3344)まで

1頁～3頁 マスコミ報道から見た薬害エイズと薬害肝炎の動き

4頁～10頁 11/3 薬害エイズと薬害肝炎を考える集い・講演録

最終頁 3月28日薬害エイズを考える集いへの呼びかけ(案内チラシ:コピーして回りに伝えてください)

マスコミ報道から見た薬害エイズ・薬害肝炎の動き

薬害エイズ

刑事裁判 帝京大ルート 安部英・控訴審 急展開！

第1回(2002.11.29)～第7回公判(2003.9.18)までの情報は、4頁からの講演録をご覧ください。

第8回公判(2003.11.18) 第9回公判(2003.12.16)

弁護側が11月17日に「高齢による心神喪失の疑いがある」と公判停止を申し立てたことを受けて、河辺義正裁判長は、訴訟能力の有無を調べるために精神鑑定を実施することを決めました。弁護側によると、元副学長は持病の心臓病などで今年4～9月に2回長期入院。退院後の9月27日、弁護団との打ち合わせで、元副学長は一言も話すことができず、話しかけても内容を理解できなかったという。刑事訴訟法314条は「心神喪失が続いている間、公判手続きを停止しなければならない」と定めており、弁護側は精神科医の診断結果を添えて「意思疎通ができない」との書面を高裁に提出していた。(12/16 毎日新聞社)

2月23日、安部被告の公判を停止 「心神喪失」と東京高裁

薬害エイズ事件で業務上過失致死罪に問われ、1審東京地裁で無罪(求刑禁固3年)となった元帝京大副学長安部英被告(87)の控訴審で、東京高裁(河辺義正裁判長)は、「被告は高度の痴ほう状態にあり、心神喪失と認められる」として、公判を停止する決定をした。

1997年3月の1審初公判から約7年。公判が再開される見込みはなく、旧厚生省、専門医、製薬会社の複合過失とされた薬害エイズ事件のうち、「血友病治療の権威」だった安部被告の刑事責任追及は最終的な結論が出ないまま、事実上終結することになった。

刑事訴訟法は「被告が心神喪失の状態にあるときは、公判手続きを停止しなければならない」と規定している。決定理由で河辺裁判長は、痴ほう状態の原因について「脳血管性障害に心疾患などが加わった」と述べた。(2/23 共同通信) 詳しくは次ページの新聞の切抜きをご覧ください。

薬害肝炎

2004年2月23日(月) 血液製剤 フィブリノゲン納入の500病院、公表へ 投与患者は30万人

三菱ウェルファーマ(旧ミドリ十字)の血液製剤フィブリノゲンによるC型肝炎感染問題で、内閣府情報公開審査会は坂口厚労相に対し、納入先医療機関名が記された行政文書を原則開示するよう答申した。厚労省は答申に従って把握している約500の病院の意見を聴いた上で、名前などを公表する方針。同製剤の投与患者は約30万人とみられる。

開示請求していた感染者の家西悟・前衆院議員は「医療機関名が公表されないために治療の機会を逃した方がどれだけいるのか。早急に開示してほしい」と訴えている。(毎日健康ニュース)

フィブリノゲン、全納入リスト要求へ 厚労省が製造元に

坂口厚労相は、同製剤を使ったとみられる医療機関をすべて把握し公表するため、製造元の三菱ウェルファーマ社(旧ミドリ十字)に対し、7004カ所の医療機関リストの調査や提供など協力を求める方針を決めた。現在手元にある約500の医療機関名しか公表しないとしてきた同省は方針を再度転換した。公表される医療機関名は最大5500にのぼる可能性がある。80年以降に同製剤を納入したとの記録がある7004カ所のうち、廃業した医療機関などを除く約5500カ所と連絡がとれ、使用実態を聴いている。

同省は、過去のウ社提供資料に含まれていた約500医療機関名だけを、4月中にも公表する方針を決めた。だが、坂口厚労相は「(使用された医療機関の一部である)500だけを公開するのは一貫性がない。それ以外は知らないというのは行政の怠慢。背景を含めて調べて出すべきだ」と事務方の意向を覆した。(asahi.com)